



NEW
RELEASE
INFORMATION
Vol.289

FORGED H-BEAM CONNECTING RODS for 4B11

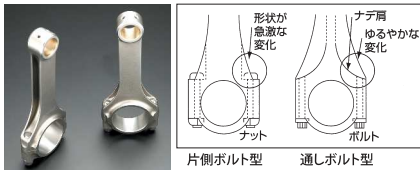
4B11用鍛造H断面コンロッド



**より強く、高出力に耐える！
4B11のための最強コンロッド誕生。**

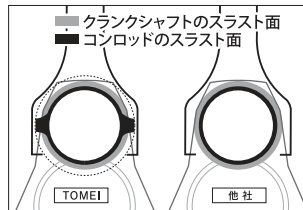
コンロッドにはピストンが受けた燃焼圧力を、クランクシャフトに伝達するために非常に大きな力が加わります。また、ピストンと一体になって運動部となるため、慣性質量のバランスはエンジン回転のなめらかさ、高回転での耐久性に大きく影響します。近年の4B11チューニングの高出力から求められる高い耐久性に対し、TOMEI コンロッドは強度やバランスなどその要求に応えます。ノーマルピストンでの使用のほか、排気量アップ仕様へなど様々なエンジンチューニングに幅広くご利用いただける製品に仕上げました。

大端部の剛性



大端部に剛性不足があるとメタルハウジングが変形し、メタルが均一に当たらなくなり焼き付きを起こします。剛性を確保するためにロッド部と大端部のつながりを滑らかにした「なで肩形状」を採用しました。

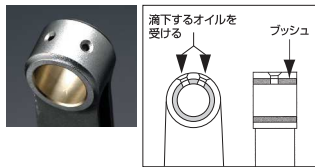
クランクスラスト面の保護



コンロッドの大端部のスラスト面を単純な円形にしてしまうとクランクシャフトのスラスト面よりも小さな面積で接触することになり、クランクシャフトのスラスト面を局部的にすり減らしてしまうことになります。TOMEIのコンロッドは、クランクシャフトのスラスト面より大きな面積で接触するデザインとすることで、クランクシャフトのスラスト面を保護しています。

小端部の構造

オイル穴を1つ増やし、さらに潤滑性能UP!



小端部プッシュへのオイルの導入は、小端部の上方にテーパ形状のオイル穴を設ける方法を採用しました。コンロッド上昇時にピストンピンが下方へ押しつけられることにより、上方のクリアランスに滴下するオイルを取り込むもので、ロッド部に穴を通し、大端部からオイルを送り込む方法に比べ、ロッド部の強度が低下しません。

結合強度の確保



ロッド部とキャップ部の合わせ面の面積を大きくすることで結合強度を上げ、大端部の縦型精円変形を押しさえ、コンロッドベアリングのクリアランスを確保します。

SNCM439材採用

著しく高い剛性が要求される特殊な用途でしか使用されないSNCM439材を採用。添加されたニッケルの効果により、高性能ターボエンジンのコンロッドに求められる高強度と粘り強さを高い次元で両立しました。

コンロッドボルト(ARP L19)



強烈な引張応力に耐えるため特殊鋼を使用するとともに、その製造をARP社(USA)に委託しました。軸部を細くすることで、ねじ部に負担をかけず、軸部を伸ばす考え方を取り入れています。また、コンロッド側にネジを切り、ナットを使用しないため、軽量化を果たすと共に肩の形状を緩やかなものとし、大端部の強度を確保できるのです。またボルト自体の素材にARP L19を採用することで一般的に使用されるARP2000よりも、疲労強度・引張強度を上げ、大端部をより強固に結合しています。

SPEC

コンロッド				コンロッドボルト		コンロッドベアリング	
中心距離(mm)	大端部径×厚さ(mm)	小端部径×厚さ(mm) (プッシュ内径)	材質	ネジサイズ	首下長さ(mm)	内径(mm)	ベアリング幅(mm)
143.75	Φ55×21.9	Φ23×20.0	SNCM439	3/8-24	40	Φ52	17.0

定価¥80,000(税込¥86,400)

品番：125011

TOMEI POWERED INC. 株式会社 東名パワード

〒194-0004 東京都町田市鶴間5-4-27 TEL:042-795-8411 FAX:042-799-7851 <http://www.tomei-p.co.jp>

■品質改良の為、商品の仕様・価格は予告なく変更になる場合があります。 ■撮影及び印刷の都合上、掲載の写真は実際の色と若干異なる場合があります。